Panasonic®

取扱説明書
Operating Instructions
IC レコーダー
IC Recorder

品番 **RR-QR270**

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」(➔ 26 ~ 28 ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書付き　上手に使って上手に節電

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ

〒 571-8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号

RQT8838-1S
H1206WW1126

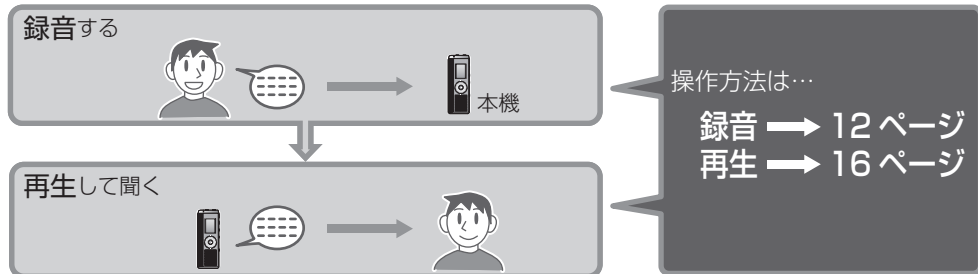
本機の使いかたと流れ

録音する

本機

再生して聞く

操作方法は…

録音 ➡ 12 ページ
再生 ➡ 16 ページ

付属品の確認

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。

□ステレオインサイドホン【L0BAB0000172】
□単4形アルカリ乾電池（2本）
●かっこ【　】内は、買い替え時の品番です。
品番は2006年12月現在のものです。品番は変更されることがあります。

付属品（➔左記）と別売品（➔ 14、22 ページ）は、販売店でお買い求めいただけます。
松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご確認ください。

http://www.sense.panasonic.co.jp/

もくじ

「安全上のご注意」を必ずお読みください
(→ 26 ～ 28 ページ)

電池を入れる

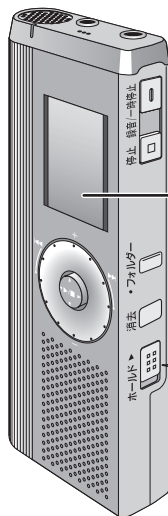
●各設定を保持するため、電池の交換は 30 秒以内におこなってください。（録音内容は常に保持されています。）
●電池交換時は、電池を入れるまで時計が止まります。
●充電式電池をお使いの時には、Panasonic の充電式電池をおすすめします。なお、使用済みの電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないでリサイクル協力店へお持ちください。
●電池を入れると“2001”が表示部に点滅します。ホールドを解除し（➔右記）、時計を合わせてください。（➔ 11 ページ）

電池残量表示

（録音・再生中に表示）

“ ”は点滅を表します。

● “U01”が表示されたときは電池を交換してください。

お使いになる前に

ポイント 1

操作前には
ホールド解除、
使い終えたら
ホールドに

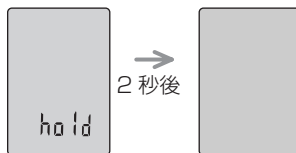
ホールドとは

●ポケットやかばんに入れたときに起こる誤操作や、誤操作による電池の消耗を防ぐための機能です。

ホールドにすると…

誤ってボタンが押されても、操作を受け付けません。

●録音中や再生中にホールドにすると、"hold"が2秒間表示された後、録音表示や再生表示に戻ります。

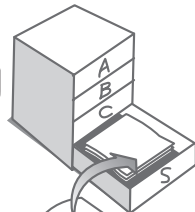
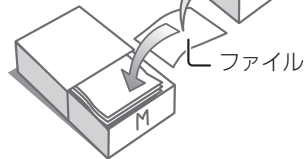
●停止中にホールドにすると、"hold"が 2 秒間表示され、すべての表示が消えます。

本機には電源ボタンはありません。

●ホールドにして表示を消すことにより、電池を長持ちさせることができます。

お使いになる前に（つづき）

ポイント2
録音した音声は
音声ファイルになり、
フォルダーに
収められます

録音するたびに
音声ファイルが
できます

音声ファイルは
フォルダーに
収められます

全フォルダー総録音時間のめやす

録音モード	総録音時間
HQ（高音質）	39 時間 00 分
FQ（ 標 準 ）	78 時間 10 分
SP（長時間）	167 時間 40 分

●各フォルダーに収められるファイルの数は最大で 99 です。
●録音可能時間（➔ 13 ページ）は、左の表よりも短くなる場合があります。

ポイント3
状況に合った録音のしかたを選びます

会議録音

録音設定（録音モード・マイク感度）を組み合わせることにより、状況に適した音質で録音できます。

会議録音設定

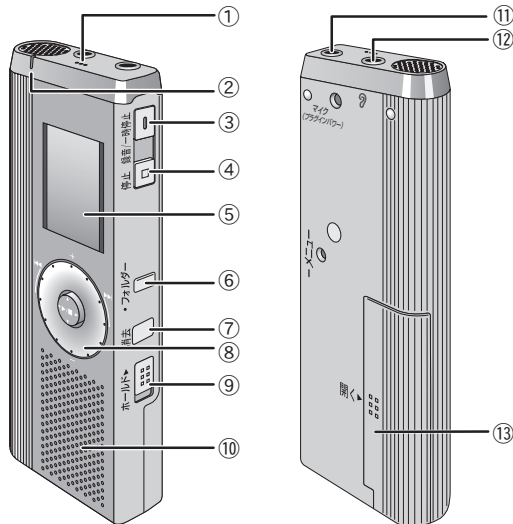
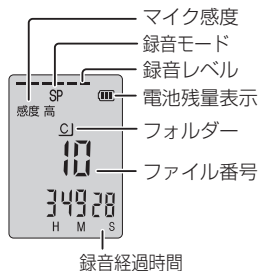
マイク感度	高	低
録音状態	通常の会議など	せまい場所での会議など
録音モード	HQ（高音質）/FQ（標準）/SP（長時間）	

メモ録音

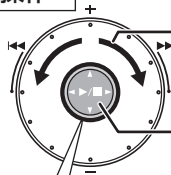
録音設定が固定されているので、音声メモをとるときなど簡単に使えます。

メモ録音設定

マイク感度	メモ録音用 － 固定
録音モード	HQ（高音質） － 固定

各部のなまえ

①内蔵マイク	⑤表示部	⑨ホールドスイッチ	⑬電池ふた
②録音ランプ	⑥フォルダー / メニューボタン	⑩スピーカー	
③録音 / 一時停止ボタン	⑦消去ボタン	⑪マイク（プラグインパワー）端子	
④停止ボタン	⑧ジョグダイヤル	⑫インサイドホン端子	

ジョグダイヤルの使いかた

基本操作

Ⓐ**ダイヤル部：**
左右に回して項目を選ぶ

Ⓑ**ジョイスティック：**
押して項目を決定する

本書での表記

Ⓐ：[↙/↘] を回して選び

Ⓑ：[▶/■] を押して決定

●ジョグダイヤルを回すときはあまり強く押さないでください。

ジョイスティック操作（決定操作は上記Ⓑ）

※ ジョイスティックを傾けることによっても項目が選べます。本書では主にダイヤル操作を記載しています。

再生関連操作（➔16、17 ページ）
パスワード設定（➔20 ページ）

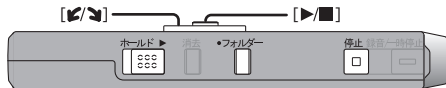
Ⓒ：左右に傾ける

Ⓒ：ジョイスティックを[◁/▷] に傾ける

音量調節

Ⓓ：上下に傾ける

Ⓓ：ジョイスティックを[△/▽] に傾ける

メニュー一覧

① [•フォルダー / ▬ メニュー] を 1 秒以上押してメニュー画面に入る（停止中）。
② [⟲/⟳] を回して選び、[▶/■] を押して決定する。

❗ 途中で操作・設定を中止するときは［停止］を押します。
❗ 60 秒以上操作しないと設定操作は解除されます。

「録音モード」※1（➔ 12 ページ） ⟷ 「マイク感度」※1（➔ 12 ページ） ⟷ 「セキュリティ」（➔ 20 ページ） ⟷ 「誤消去防止」※2（➔ 19 ページ） ⟷ 「◷タイマー予約」※3（➔ 15 ページ）

「操作音設定」（➔ 11 ページ） ⟷ 「連続再生」（➔ 18 ページ） ⟷ 「🔊 VOS」（➔ 15 ページ） ⟷ 「時計合わせ」（➔ 11 ページ） ⟷ 「残量時間」（➔ 13 ページ）

※ 1　会議（A、B、C、S）フォルダーを選択しているときのみ
※ 2　録音したファイルがあるときのみ
※ 3　時刻を設定しているときのみ

時計を合わせる

1 ホールドを解除する
(→ 4 ページ)

2 メニュー画面に入る

停止中に [•フォルダー / ‒メニュー] を 1 秒以上押す

3 "YEAr" を選ぶ

[↙/↘] を回して "YEAr" を選び [▶/■] を押して決定

4 時計を合わせる

[↙/↘] を回して選び、[▶/■] を押して決定…⑤時刻を決定後、[停止] を押す

①年 → ②月 → ③日 → ④12 時間/ 24 時間表示 → ⑤時刻

2007 → 12 15 月 日 → 12 15 月 日 → 12H → 午後 9:00

- 時計精度は、室温で月差約 60 秒です。
- 表示部で年表示（2007）が点滅しているときは、手順 4 からおこなってください。
- **各設定操作中に、60 秒以上操作しないと、表示部が時計を合わせる前の状態に戻ります。**その場合は最初から設定をやり直してください。

準備

操作音を消す

1 メニュー画面に入る

停止中に [•フォルダー / ‒メニュー] を 1 秒以上押す

2 "操作音" を選択

[↙/↘] を回して選び [▶/■] を押して決定

3 "OFF" を選択

① [↙/↘] を回して選び [▶/■] を押して決定
② [停止] を押す

操作音
OFF

- 操作音を鳴らすには、手順 **3** で "On" を選択する。

録音する

[↙/↘]　[▶/■]

ホールド ▶　消去　•フォルダー　停止　録音/一時停止

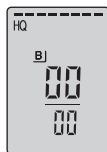
会議録音

録音設定（録音モードとマイク感度）を組み合わせることにより、状況に適した音質で録音できます。

1 会議録音用フォルダー（A、B、C、S）を選択

[•フォルダー / ▬ メニュー] を押す

押すたびに

A]→B]→C]→S]
↑―― M] ←――┘

2 録音モード設定に入る

① [•フォルダー / ▬ メニュー] を 1 秒以上押す

②右記画面を確認後、[▶/■] を押して決定

HQ FQ SP
感度 高
S]
残時間
連続 操作音
午前午後　月　日

3 録音モードを選択

① [↙/↘] を回して選び

② [▶/■] を押して決定

HQ FQ SP
感度 高
S]
残時間
連続 操作音
午前午後　月　日

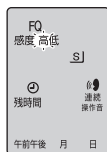
HQ：高音質
FQ：標準
SP：長時間

●初期設定は“HQ”です。

4 マイク感度を選択

① [▶/■] を押してマイク感度設定に入る

② [↙/↘] を回して選び [▶/■] を押して決定

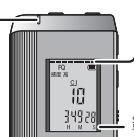
③ [停止] を押す

高：遠距離用
低：近距離用

5 録音する

[録音 / 一時停止] を押す

録音中の表示

録音レベルに合わせて変化します。

録音中はランプがつきます。（一時停止中は点滅します。）

録音経過時間（一時停止中は点滅します。）

メモ録音

録音モードが HQ に、マイク感度がメモ録音用に固定されているのでメモをとるように簡単に録音できます。

1 M フォルダーを選択

[•フォルダー / ▬ メニュー] を押す

押すたびに

A]→B]→C]→ S]
↑―― M] ←――

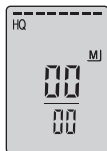
2 録音する

[録音 / 一時停止] を押す

停止と一時停止について

- 録音を停止するには [停止] を押します。
- 停止すると、以下の録音情報が表示されます。

録音日	→	録音開始時刻	→	録音時間	→	フォルダー内のファイル数

- 録音中に [録音 / 一時停止] を押すと一時停止し、もう一度押すと録音が再開されます。（ファイルは分割されません。）

残りの録音可能時間を確認する

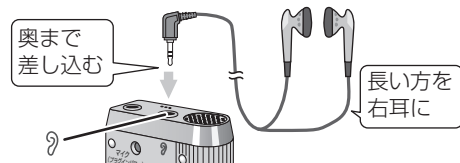
録音中に [•フォルダー / ▬ メニュー] を押すと残りの録音可能時間が表示されます。

- [•フォルダー / ▬ メニュー] をもう一度押すと録音画面に戻ります。
- 録音可能時間が残りわずかになると自動的に表示されます。

すぐ使う

いろいろな録音

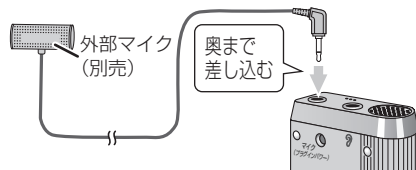
■録音中の音声を聞く

付属のステレオインサイドホンを接続します。
（本機の録音音声はモノラルです。）
プラグタイプ：φ 3.5 mm ステレオミニプラグ

●音量を変えることはできません。

■外部マイクをつないで録る

外部マイクをつなぐと雑音の少ない音声を録ることができます。

プラグインパワー対応でφ 3.5 mm モノラルミニプラグのマイク（別売）を使用してください。
（推奨品：RP-VC151）

別売品の品番は、2006 年 12 月現在のものです。
品番は変更されることがあります。

●接続すると、内蔵マイクは自動的に「切」になります。

[↙/↘]　[▶/■]

ホールド ▶　消去　•フォルダー　停止　録音/一時停止

■無駄な録音を防ぐ ——— VOS(Voice Operation System)

無音状態が約3秒間続くと、自動的に録音を一時停止します。

1 メニュー画面に入る
[•フォルダー / ━メニュー]を1秒以上押す

2 "((●" を選択
[↙/↘]を回して選び
[▶/■]を押して決定

3 "On" を選択
① [↙/↘]を回して選び
[▶/■]を押して決定
② [停止]を押す

4 録音する
(→ 12 ページ)
VOS 機能が働いているときは "((●" が点滅します。

[!] 大事な用件を録音するときは解除してください。
- 解除するには、手順 ***3*** で "OFF" を選び、決定します。

■タイマー予約録音

録音したい時間を1件設定することができます。(24 時間以上先の時刻は設定できません。)
予約後、ホールド状態にして、待機させておくことができます。(→ 4 ページ)

準備:録音するフォルダーと録音設定を選択 (→ 12 ページ)

1 メニュー画面に入る
[•フォルダー / ━メニュー]を1秒以上押す

2 "⊙" を選択
[↙/↘]を回して選び
[▶/■]を押して決定

3 "On" を選択
[↙/↘]を回して選び
[▶/■]を押して決定

4 時刻を設定する

① **開始時刻**
[↙/↘]を回して選び
[▶/■]を押して決定

On 10:00 午前

② **終了時刻**
[↙/↘]を回して選び
[▶/■]を押して決定

[!] タイマー録音中に停止はできますが、一時停止はできません。
- 開始時刻と終了時刻は、手順 ***2*** をおこなうと確認できます。
- 解除するには、手順 ***3*** で "OFF" を選び、決定します。
- メニュー画面から出るときは、[停止]を押します。

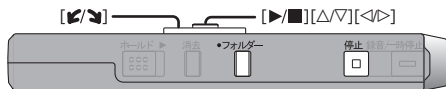
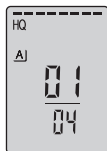
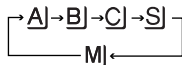
すぐ使う

再生する

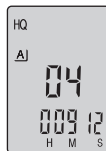
1 フォルダーを選択

[•フォルダー /
▬ メニュー] を押す

押すたびに

→A→B→C→S→M→

2 ファイルを選択

[⬋/⬊] を回す

●選択後、録音時の情報を表示します。

3 再生

[▶/■] を押す

●もう一度押すと一時停止し、さらにもう一度押すと再生を再開します。

■再生中の操作

音量を調節する

ジョイスティックを [△/▽] に傾ける。（0 から 20 の間で調節できます。初期設定は 13 です。）

進む

ジョイスティックを [▷] に傾ける。

●傾けたままにすると早送りになります。（➔ 17 ページ）

戻る

ジョイスティックを [◁] に傾ける。

●二回連続して傾けるとひとつ前のファイルが再生されます。（再生時間が3秒未満の場合、一度傾けるだけで前のファイルを再生。）

●傾けたままにすると早戻しになります。（➔ 17 ページ）

聞きやすくする（ノイズをカットする）

①再生中に [•フォルダー / ▬ メニュー] を押す。

②[⬋/⬊] を回して " EQ " を選び（選ぶと " EQ " が点滅）、[▶/■] を押して決定。

③[⬋/⬊] を回して "On" を選び、[▶/■] を押して決定。

●解除するには、手順③で "OFF" を選びます。

いろいろな再生

■聞きたい箇所を探す（早戻し / 早送り）

すばやく探す

再生中に [⇙/⇘] を回す。

●音を出さずにすばやく早戻し / 早送りします。（操作音は出ます。）
回転速度に合わせて早戻し / 早送りの速度が切り替わります。

●回転をやめると通常の再生に戻ります。

ゆっくりと探す

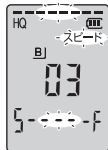
再生中にジョイスティックを 1 秒以上 [◁/▷] に傾けたままにする。

●音を出しながらゆっくり早戻し / 早送りします。

●指を離すと通常の再生に戻ります。

■早聞き / 遅聞きする

再生速度を 5 段階で調整できます。

再生中に
[•フォルダー /
━ メニュー]
を押す

点滅箇所が右へ移動する程、再生速度が上がります。左図は通常の速度で再生した場合の表示です。

[⇙/⇘] を回して " スピード " を選び（選ぶと " スピード " が点滅）、[▶/■] を押して決定した後、[⇙/⇘] を回して再生速度を選択する

選択した速さで再生されます。

●再生速度を通常以外に設定すると再生中にバーが点滅します。

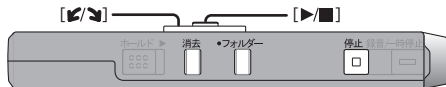
2 倍で再生時

●通常の速度に戻すには、左の操作で点滅箇所を中央に設定してください。

すぐ使う

いろいろな再生（つづき）

■ファイルを連続して再生する

同じフォルダー内のファイルを連続で再生します。

1 **メニュー画面に入る**

[•フォルダー / ▬メニュー] を1 秒以上押す

2 **"連続" を選択**

[◀◀/▶▶] を回して選び
[▶/■] を押して決定

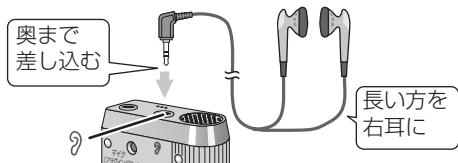
3 **"On" を選択**

① [◀◀/▶▶] を回して選び
[▶/■] を押して決定
② [停止] を押す

4 **再生**

[▶/■] を押す

- 選択しているファイルから最後のファイルまで順に再生されます。
- 最後のファイルが終わると自動的に再生が停止します。
- [停止] を二回連続して押すことにより、途中で連続再生を終わらせることもできます。
- 解除するには、手順 ***3*** で "OFF" を選びます。

■インサイドホンで聞く

付属のステレオインサイドホンを接続します。
（音声はモノラルです。）
プラグタイプ：ϕ 3.5 mm ステレオミニプラグ

- 接続すると、スピーカーは自動的に「切」になります。

ファイルを整理する

■消去（ファイル / フォルダー内の全ファイル /S フォルダー以外の全てのフォルダー / 全てのフォルダー）

1 **消去画面を表示**

[消去] を押す

2 **フォルダー／ファイルを選択**

[⏮/⏭] を回す

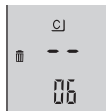
ファイル

フォルダー内の全ファイル

S フォルダー以外の全てのフォルダー

全てのフォルダー

3 **消去**

[消去] を 1 秒以上押す

1ファイルを解除した場合

[!] 消去すると元に戻すことはできません。

●ロックしてあるファイルは消去できません。

■移動

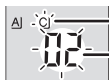
A、B、C フォルダー間では相互にファイルを移動できます。
M フォルダーから A、B、C、S フォルダーへはファイルを移動できますが、M フォルダーへは移動できません。

準備：移動させたいファイルを再生（➔ 16 ページ）

1 **移動画面を表示**

[•フォルダー / ━メニュー] を 1 秒以上押す

2 **移動先のフォルダーを選択**

[⏮/⏭] を回す

3 **移動**

[▶/■] を 1 秒以上押す

再生が止まり、移動先のフォルダーの最後に移動します。

■ロック（誤消去防止）

準備：誤消去を防止するファイルの入っているフォルダーを選択

1 **メニュー画面に入る**

[•フォルダー / ━メニュー] を 1 秒以上押す

2 **"LOCK" を選択**

[⏮/⏭] を回して選び [▶/■] を押して決定

3 **誤消去防止したいファイルを選択**

① [⏮/⏭] を回して選び [▶/■] を押して決定
② [停止] を押す

●解除するには、手順 ***3*** で解除したいファイルを選び、決定します。

セキュリティ機能

本機には「パスワード」によるセキュリティ機能があります。

パスワードメモ欄

S フォルダーとパスワード

- S フォルダーはセキュリティ専用フォルダーです。一度パスワードを設定すると、このフォルダー内のファイルの再生にはパスワードが必要となります。
- パスワードは 4 桁の数字です。お好きな数字を組み合わせ、パスワードとして設定できます。設定したパスワードを入力すると、S フォルダー内のファイルが再生できます。
- 他のフォルダーから S フォルダーへはファイルが移動できますが、パスワードが一致しない限り、S フォルダーからはファイルを移動できません。

パスワードを設定する

1 メニュー画面に入る

[•フォルダー / ━メニュー] を 1 秒以上押す

2 " S| " を選択

[↙/↘] を回して選び [▶/■] を押して決定

3 " On " を選択

[↙/↘] を回して選び [▶/■] を押して決定

4 パスワードを設定する

① [↙/↘] を回して数字を選ぶ
② [▶/■] を押して次の桁に移動し、4 桁目の数字を入力後 [▶/■] を押して決定
③ [停止] を押す

[!] パスワードを忘れるとSフォルダー内のファイルが再生できなくなります。忘れないようにパスワードメモ欄(➔ 上記)に書き留めておいてください。

- 手順 *3* で " OFF " を選び、設定したパスワードを入力するとパスワードを初期化できます。
- 手順 *4* でジョイスティックを [◁/▷] に傾けると桁を移動できます。

パスワードによる再生

1 **S フォルダーを選択**

① [•フォルダー / ━メニュー] を押す
② “ Ⓢ ” を選択

2 **再生するファイルを選択**

① [⤺/⤻] を回して選び
② [▶/■] を押して決定

3 **パスワードを入力**

① 4 桁のパスワードを入力する
② [▶/■] を押す

パスワードが一致すると

パスワードが一時的に解除され、選択した S フォルダー内のファイルが再生されます。

パスワードが間違っていると

操作音（➔ 11 ページ）が 2 回鳴りパスワード入力画面に戻ります。

- パスワードが一致すると、10 分間セキュリティ機能が解除された状態になります。
- パスワードを解除し、何も操作しないで 10 分経過すると自動的にパスワード設定状態になり、S フォルダー内のファイルが再生できなくなります。
- パスワード入力を 5 回間違うと 15 分間パスワード入力ができなくなります。

パスワードを忘れた場合

以下の操作をおこない、パスワードを初期化してください。
① S フォルダー内のファイルに設定されたロックを全てはずす。(➔ 19 ページ)
② S フォルダー内の全ファイルを消去し、S フォルダーを空にする。
（消去したファイルは元に戻せません。）
③セキュリティメニューに入り、パスワード設定を “OFF” にする。

S フォルダー表示

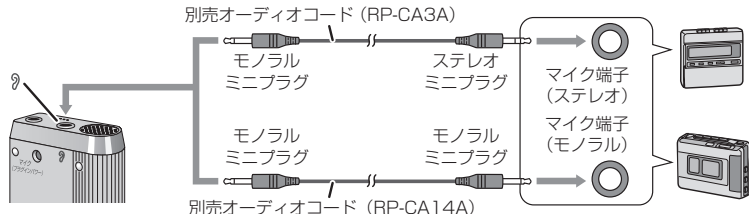
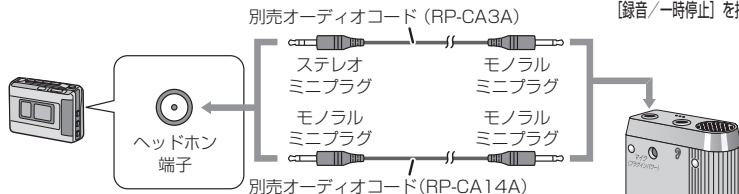
Ⓢ パスワード未設定時
Ⓢ パスワード設定時
Ⓢ パスワード入力時 / 解除中 / 再生中
Ⓢ パスワード解除終了前 10 秒間

IC レコーダー本体のセキュリティ機能は、パスワードによりファイルの再生を制限するものであり、暗号化等を行うものではありません。
万一パスワードが他人に解かれたり、知られたりした場合、その損害について当社は一切の責任を負いません。

ダビングする

接続する機器の説明書もあわせてご参照ください。

別売品の品番は、2006 年 12 月現在のものです。品番は変更されることがあります。

■ポータブル MD レコーダーやカセットレコーダーへ

■カセットレコーダーから本機へ

●ダビング後の音質は、録音元とは異なる場合があります。

●適切な音量で録音するために、録音元の機器で音量を調整してください。

主な仕様

本 体 電 源：DC 3.0 V （単4形乾電池×2本使用）
実 用 出 力：270 mW(JEITA)
周波数特性：300 Hz～5000 Hz （HQ モード）
300 Hz～3400 Hz （FQ モード）
300 Hz～2700 Hz （SP モード）
S / N 比：37 dB（HQ モード）
出 力 端 子
インサイドホン：0.4 mW 16 Ω（ϕ 3.5 mm ジャック）（JEITA）
入 力 端 子
マ イ ク：0.56 mV（ϕ 3.5 mm ジャック、プラグインパワー対応）
スピーカー：8 Ω（20 mm 丸形）
最大外形寸法：39.3 (W) mm × 105.5 (H) mm × 17.2 (D) mm
本 体 寸 法：38.8 (W) mm × 105 (H) mm × 14 (D) mm
質 量：約 60 g（付属乾電池含む） 約 37 g（付属乾電池含まず）

使用温度範囲：0 ℃～ 40 ℃
記 録 容 量：256 MB

電池持続時間 （電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。）

電池（単4形）	録音モード		再生時	録音時
パナソニック アルカリ 乾電池	モノラル	HQ モード	約 12 時間	約 21 時間
		FQ/SP モード	約 15 時間	約 30 時間

●この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

お手入れ

■本機が汚れたら

●柔らかい布でふいてください。
●ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。
●アルコールやシンナーは使わないでください。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

Operating Instructions

- Refer to the diagram on page 8 for the location of the controls.
- This manual uses [↙/↘] for turning the quick search dial to select an item (Ⓐ) and [▶/■] for confirming the selected item (Ⓑ). Refer to page 9 for basic dial operations.
- Before operating, release Hold (slide down).
- Press ④ to finish each setting operation.

Setting the time

1. While stopped, press and hold ⑥ for 1 second or longer.
2. Turn [↙/↘] to select "YEAr" and press [▶/■].
3. Turn [↙/↘] to select the year.
4. Press [▶/■] to confirm.

Repeat steps 3 and 4 to set the month and day, 12 or 24 hour display and the time.

Recording

Meeting Recording

1. Press ⑥ to select the Meeting folder (A B C S).
2. Selecting the recording mode
   1) Press and hold ⑥ for 1 second or longer.
   2) Turn [↙/↘] to select "HQ FQ SP" and press [▶/■].
   3) Turn [↙/↘] to select "HQ", "FQ" or "SP" and press [▶/■].
3. Selecting microphone sensitivity
   1) Press [▶/■].
   2) Turn [↙/↘] to select " 感度 " and press [▶/■].
   3) Turn [↙/↘] to select " 高 " or " 低 " and press [▶/■].
4. Press ③ to start recording.

While recording, press ③ to pause and press again to restart.
Press ④ to stop recording.

Dictation Recording

1. Press ⑥ to select the Dictation folder (M).
2. Press ③ to start recording.

While recording, press ③ to pause and press again to restart.
Press ④ to stop recording.

If "FULL" is displayed: There are 99 files in the folder or there is no remaining recording time. To continue recording, delete unnecessary files or select another folder.

Preventing unnecessary recording

1. While stopped, press and hold ⑥ for 1 second or longer.
2. Turn [↙/↘] to select " ((● " and press [▶/■].
3. Turn [↙/↘] to select "On" and press [▶/■].
4. Start recording.

Timer Recording

Preparation: Select the folder to be recorded to and the recording mode.

1. While stopped, press and hold ⑥ for 1 second or longer.

2. Turn [↙/↘] to select "◷" and press [▶/■].
3. Turn [↙/↘] to select "On" and press [▶/■].
4. Turn [↙/↘] to select the start time and press [▶/■].
5. Turn [↙/↘] to select the end time and press [▶/■].

Playing files

1. Press ⑥ to select the folder.
2. Turn [↙/↘] to select the file.
3. Press [▶/■] to start playing.
4. Press [▶/■] to stop playing.

Reducing excess noise (Playback Equalizer)

1. While playing, press ⑥ .
2. Turn [↙/↘] to select EQ and press [▶/■].
3. Turn [↙/↘] to select "On" and press [▶/■].

To return to normal play, select "OFF" in step 3.

Changing playback speed

1. While playing, press ⑥ .
2. Turn [↙/↘] to select "SPEED" and press [▶/■].
3. Select the playback speed using [↙/↘]. (Playback speed rises as the flashing point moves right.)

To return to normal playback speed, move the flashing point to the center in the above operation.

Deleting files

1. Press ⑦ .
2. Turn [↙/↘] to select a file, all files in a folder, all folders except S or all folders.
3. Press and hold ⑦ for 1 second or longer.

Moving a file to another folder

1. While playing the file, press and hold ⑥ for 1 second or longer.
2. Turn [↙/↘] to select the destination folder.
3. Press and hold [▶/■] until the file moves.

(Files cannot be moved from Meeting folders to the Dictation Folder.)

Locking files

Preparation: Select the folder that holds the file you wish to lock.

1. Press and hold ⑥ for 1 second or longer.
2. Turn [↙/↘] to select "LOCK" and press [▶/■].
3. Using [↙/↘], select the file you wish to lock and press [▶/■].

To cancel lock, in step 3, select file you wish to unlock.

Setting the password

1. Press and hold ⑥ for 1 second or longer.
2. Turn [↙/↘] to select " S⌋ " (the folder for securing files) and press [▶/■].
3. Turn [↙/↘] to select "On" and press [▶/■].
4. Turn [↙/↘] to select a number and press [▶/■].
   Repeat step 4 four times to register a 4-digit password.

Playing files using the password

1. Press ⑥ to select " S ".
2. Turn [↙/↘] to select a file for playback and press [▶/■].
3. Enter the 4-digit password and press [▶/■].

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告　この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。	注意　この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

使い切った電池は、すぐに機器から取り出す

そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

乗り物を運転中に操作したりステレオインサイドホンで使わない

事故の原因になることがあります。

- 歩行中でも周囲の状況に十分注意してください。

電池は誤った使いかたをしない

- **乾電池は充電しない**
- **加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない**
- **⊕ と ⊖ を針金などで接続しない**

- **金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない**
- **⊕ と ⊖ を逆に入れない**
- **新･旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**
- 取り扱いを誤ると、液もれ･発熱･発火･破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
- 電池には安全のために被覆をかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

単４形電池は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは､すぐに医師にご相談ください。

電池の液がもれたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする

- 液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

分解・改造しない

分解禁止

機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。

- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する

そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけない

スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。

- スピーカーは防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。

異常に温度が高くなるところに置かない

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

- 夏の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

インサイドホン使用時は音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

長期間使わないときは、本機から電池を取り出す

電池の液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

故障かな !?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください
"U01" 表示が出る	●電池が消耗していませんか？
再生できない	● S フォルダーを再生しようとしましたか？本機にパスワードを設定すると、S フォルダー内のファイルの再生にはパスワード入力が必要となります。(➔ 20、21 ページ)
操作ができない	●電池が外れていませんか？
"hold" が表示され操作できない	●ホールド状態になっていませんか？（➔ 4、5 ページ）
"U2007"、"12：00" が点滅する	●時計を合わせてください。(➔ 11 ページ)
"EE:EE" が表示される、消去した容量分の空き容量が増えない	●録音、消去を繰り返すと起こることがあります。ロックをはずし、全フォルダーを消去すると元に戻ります。(➔ 19 ページ)
インサイドホンから音が聞こえない、聞こえにくい、雑音がする	●インサイドホンプラグは奥までしっかりと差し込まれていますか？ ●プラグが汚れていませんか？（プラグをきれいにふいてください。）
録音が途中で止まる	● VOS が働いていませんか？（➔ 15 ページ）
録音日時の表示が "-- --" になる	●時計を合わせていますか？（➔ 11 ページ）
再生速度が速い、遅い	●再生速度を変更していませんか？（➔ 17 ページ）
"FULL" と表示する	●フォルダーにファイルが 99 件入っていませんか？ ●総録音時間（➔ 6 ページ）に達していませんか？不要なファイルを消去してください。(➔ 19 ページ)
スピーカーから音が出ない	●インサイドホンを接続していませんか？
ファイル、フォルダーが消去できない	●ファイルがロックされていませんか？（➔ 19 ページ） ●ファイルが入っていないフォルダーを選んでいませんか？
ファイルが移動できない	● 99 件録音したフォルダーに移動しようとしていませんか？ ● A、B、C、S フォルダーから M フォルダーへの移動はできません。 ● S フォルダーからの移動はパスワードが一致したときだけ可能となります。
録音内容が消えている	●録音中、落下等の衝撃が加わったり、電池が外れたりすると、消えることがあります。

故障かな!?（つづき）

こんなときは	ここをご確認ください
タイマー録音が設定できない	●現在時刻から 24 時間以上先の時刻を設定することはできません。 ● 24 時間以上の録音時間は設定できません。 ●時計を合わせていますか？（➔ 11 ページ） ●録音可能時間が 1 分未満しかない場合は設定できません。
タイマー録音が動作しない	●電池がはずれ、時計情報が失われると設定が解除されます。 ●タイマー録音設定時刻に再生や操作をしていると動作しません。 ●タイマー予約の設定は、一度タイマー録音がおこなわれると解除されます。再度設定してください。（➔ 15 ページ）
タイマー録音で作成したファイルがタイマーで設定した時間よりも短い	● VOSを“On”にしたまま、タイマーをおこなっていませんか？（➔ 15 ページ）
他機器で使える電池が本体で使用できない	●本体は、時計等のメモリー保護のため、電池容量がわずかになった時点を寿命としています。
雑音がまざって聞きとりにくい	●ノイズをカットしてください。（➔ 16 ページ）雑音が減り、聞きやすくなります。録音モードを HQ に設定して録音することをおすすめします。（本機は人の声を長時間録音するのに適した機器です。音楽録音には向いていません。）
音が割れる	●音楽 CD など、音声以外の音を録音すると、再生時に音が割れる場合があります。
録音時にインサイドホンで音声を聞くと、「ピー」という雑音が混じる	●インサイドホンとマイクを離してください。
雑音が聞こえる	●本機と携帯電話を近づけて使っているときは、本機から携帯電話を離してください。

- このマークがある場合は -

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた、お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（裏表紙をご覧ください）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この IC レコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後 6 年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

「故障かな !?」（➔ 29、30 ページ）の表に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料　は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代　は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料　は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

保証とアフターサービス（つづき）

ご連絡いただきたい内容			
製　品　名	IC レコーダー	お買い上げ日	年　　月　　日
品　　番	RR-QR270		
故障の状況	できるだけ具体的に		

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電 話　フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX　フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック

修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

地域	住所	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎ (011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎ (0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎ (0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎ (0138)48-6631

首都圏地区

地域	住所	電話
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎ (028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎ (027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎ (029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎ (048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎ (043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎ (03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎ (055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎ (045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎ (025)286-0171

東北地区

地域	住所	電話
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎ (017)775-0326
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	☎ (018)831-7833
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎ (019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎ (022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎ (023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎ (024)991-9308

中部地区

地域	住所	電話
石川	金沢市横川3丁目20	☎ (076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎ (076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎ (0776)25-5001
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎ (0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎ (054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎ (052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎ (058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎ (0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎ (059)255-1380

保証とアフターサービス（つづき）

ナショナル パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

近 畿 地 区

地域	所在地	電話番号
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎ (077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎ (075)646-2123
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎ (06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎ (0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎ (073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎ (078)272-6645

中 国 地 区

地域	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎ (0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎ (0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎ (0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎ (0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎ (0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎ (086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎ (082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎ (083)973-2720

四 国 地 区

地域	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎ (087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎ (088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎ (088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎ (089)905-7544

九 州 地 区

地域	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎ (092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎ (0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎ (095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎ (097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎ (0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎ (096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎ (0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎ (099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎ (0997)53-5101

沖 縄 地 区

地域	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎ (098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0906

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷（ただし、ポータブルCDプレーヤーなどの車載を目的とした機器を車両に搭載された場合は無料）
   （ホ）一般家庭用以外（例えば、業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
   （ヘ）本書のご添付がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。取扱説明書に記載がない場合は、同梱別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

持込修理

パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご相談ください。詳細は裏面をご参照ください。

品　　番	RR-QR270
保証期間	お買い上げ日から　本体１年間
※お買い上げ日	年　　月　　日
※お客様	ご住所 お名前　　　　　　様 電　話（　　　　）　－
※販売店	住所・氏名 電話（　　　　）　－

松下電器産業株式会社
パナソニック AVC ネットワークス社
ネットワーク事業グループ
〒 571-8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号　TEL (06) 6908-1551

ご販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。